

シティラボ東京と連携し豊橋でビジネスツアーを開催します

豊橋市は、スタートアップや地域事業者から新規事業が持続的に生み出される、地域イノベーション・エコシステムの形成に取り組んでいます。この取組みの一環で、東京に職員を駐在させ、首都圏のスタートアップ等との連携を強化するとともに、本市への誘致活動などに取り組んでいます。

このたび、豊橋市がパブリックパートナーを務めるシティラボ東京との連携のもと、「食」や「農」、「アグリテック」をテーマに、都市と地方の垣根を越えたビジネス連携を目的とするビジネスツアーを豊橋市で開催します。

本ツアーでは、アグリテック実証支援事業に協力する生産者や地域資源を活用して食農ビジネスに取り組む人材と、首都圏の企業が交流することで、今後の共創や新たな事業創出などにつなげることを目指します。

■開催の経緯

6月2日に、シティラボ東京で行われた、食と農をテーマとしたトークイベントに、本市職員が登壇して話題提供を行いました。この続編として、多様な挑戦が生まれている本市の食と農、アグリテックの現場について、シティラボ東京から会員向けのツアーを豊橋市で行いたいとの相談をいただき実現した企画となります。

■開催概要

タイトル：豊橋市ビジネスツアー ～食と農のキープレイヤーと語り合う未来の農～

実施日：令和7年7月24日（木）

参加者：シティラボ東京の会員等（10名程度）

行程：

時間（予定）	行程	内容
午前10時30分 ～午前11時30分	めぐりとまと（小島町）	豊橋アグリミートアップの実証協力について
正午 ～午後1時30分	道の駅とよはし（東七根町）	地域資源を活かした取組みについて
午後1時45分 ～午後3時15分	オアシスファーム（小松原町）	循環型農業の取組みについて
午後4時 ～午後5時30分	emCAMPUS（駅前大通二丁目）	共創空間や屋上農園について

■報道関係者の皆様へ

天候などにより行程の一部が変更になる場合があります。取材いただける場合は、場所や駐車場などの詳細をお伝えするため、7月22日（火）午後5時までにご連絡ください。

【参考】

◇シティラボ東京（URL：<https://citylabtokyo.jp/>）

- ・ 「持続可能なまちづくりのためのビジネス創出に向けた参加型プラットフォーム」
として、2018年に東京建物株式会社が開設し、一般社団法人アーバニストと共同で運営。
- ・ コワーキング機能とカンファレンス機能からなる空間の提供に加え、SDGs や ESG 投資、テクノロジーなど多様なアプローチから、まちづくりやビジネスの変革に関わるトークセッションや実践型研修などの各種プログラムを企画。会員間の交流やサステナビリティ特化型ベンチャーコミュニティの立ち上げなどを通してセクターを超えたコラボレーションの促進を図っている。

問合先 地域イノベーション推進室 室長補佐 小野（電話 0532-51-3155）
--